

広川町 全戸配布	<稲むらの火の館> <b>やかた</b> だより	第43号 H25・10月	年に一度は 館に行こう！
-------------	-----------------------------	-----------------	-----------------

**○5・7・5小学生防災標語特別コーナーに応募作品が増えてきています。**

8月31日現在244編の応募がありました。そして、その中から41編を優秀作品として防災センターの2階廊下に展示しています。

来年3月まで展示する予定です。

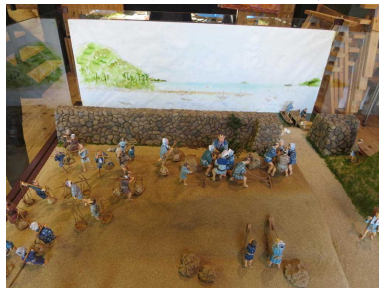


**○今やかたでは・・・**

すばらしい展示物が完成し、現在公開しています。それは、広村堤防築堤中のジオラマです。

「此の築堤の工を起こして、住民百世の安堵を図る所以なり」

百年後の広村が、安全で、安心して住めるようにと梧陵の心がしみこんでいる広村堤防づくりの作業場面を見ることができます。



(来月号に詳しく載せます)

8月には黄仲祥(横山雲安)の1860年頃の広村の風景画が展示され、そして、今回の展示品です、濱口梧陵記念館は大変充実した記念館になってきています。

皆さん奮って見学にお越し下さい。

**○今やかたでは・・・**

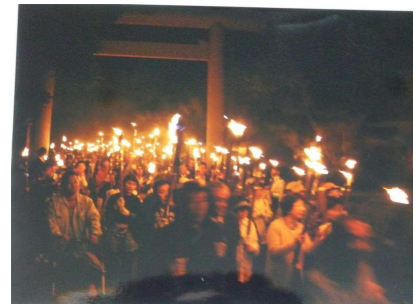
滋賀県日本赤十字奉仕団様が防災の研修に稲むらの火の館をご利用下さり、20日間で総勢約3000人にご来館頂きました。

**○今年の稲むらの火祭り**

10月19日(土)午後3時より大声コンテストや式典行事等の催し物があり、午後6時から松明行列がスタートします。

申し込みお済みでしょうか?

10月4日までですよ。



**○お客様の声コーナー**

\*この3Fの部屋はお話を聞けるだけではなくて災害時の一時避難場所になっているのですね。どおりで、毛布やお水が並べてあるはずですが、私たちの自治会にも毛布はありますが、マットがない。

「いざというとき、体育館の冷たい固い床に寝ることができますか? 広川町にはマットの用意がありましたよ」と自治会長にマット購入をお願いしてみます。

(民生委員の男性)

\*ラジオで「濱口梧陵傳」の本があると聞きましたが、こちらで販売していますか?

(家族5人で来館)

\*孫が小学校で見学に来て、まだ見られていない所があるというので来ました。

(祖父と小学生)

\*阪神大震災からもうすぐ19年。3Dの映像で思い出し、涙が止まりませんでした。つらかったです。

(防災標語の紙に書かれていました)

**※11月5日は津波防災の日です。**

稲むらの火の館は火曜日が休館日ですが、開館いたします。見学にお越し下さい。

裏もご覧下さい。

<p>2面 広川町</p>	<p>&lt;稲むらの火の館&gt; <b>やかただより</b></p>	<p>第43号 H25・10月</p>	<p>いざという時 あなたは！</p>
<p>&lt;防災編&gt; ～地震発生！その時どうする？～</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>自分や家族の安全を守るためには、地震が発生しても、あわてずに行動できるかがポイントになります。いざというときにパニックにならないように、地震発生から3日間くらいの標準的な行動パターンをしっかりと覚えておきましょう。</p> </div> <p><b>地震発生</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■火の始末はすばやく</li> <li>■ドアや窓を開けて、逃げ道を確保</li> <li>■落ち着いて、自分の身を守る</li> </ul> <hr/> <p><b>1～2分</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■火元確認・初期消火</li> <li>■家族の安全を確認</li> <li>■くつを履く</li> <li>■出火防止を ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを切る。</li> <li>■非常持ち出し品の用意</li> </ul> <hr/> <p><b>3分正しい情報を</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ラジオなどで情報を確認 震度速報はおおむね2分、津波速報はおおむね3分で発表</li> <li>■周囲の様子を確認</li> <li>■余震に注意</li> <li>■電話はなるべく使わない</li> <li>■隣近所の安全を確認</li> </ul> <hr/> <p><b>5分冷静に対応</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■消火・救出活動 協力して消火や救出を。 消防署、警察署に通報する。</li> <li>■周囲に危険が迫っているときは速やかに避難を (津波・火災・土砂災害・建物倒壊)</li> </ul> <hr/> <p><b>数時間～3日</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■自宅や地域の安全が確認できるまで警戒を</li> <li>■生活必需品は備蓄でまかなう</li> <li>■壊れた家には入らない</li> <li>■避難生活で集団生活のルールを守る</li> </ul>		<p><b>【10月の主な災害等】</b></p> <p>10 / 6 鳥取県西部地震 (H12) M7.3</p> <p>10 / 10 阿久根台風 (S20) 死者行方不明者 451</p> <p>10 / 13 ルース台風 (S26) 死者行方不明者 943</p> <p>10 / 16 北淡夕張新炭鉱ガス爆発 (S56) 死者 93</p> <p>10 / 17 台風第20号 (S54) 死者行方不明者 115</p> <p>10 / 18 台風第23号 (H16) 死者行方不明者 98</p> <p>10 / 22 庄内地震 (M27) M7.0 死者 739</p> <p>10 / 23 新潟県中越地震 (H16) M6.8 死者 68</p> <p>10 / 25 近鉄トンネル衝突事故 (三重) (S46) 死者 25</p> <p>10 / 26 大分交通別大線列車事故 (S36) 死者 31</p> <p>10 / 27 日本の最大1時間降水量(千葉県香取) (H11) 153mm/h</p> <p>10 / 28 宝永地震 (1707年、宝永4年) M8.4 死者約 4,900人</p> <p>10 / 31 日向大隅地震 (1662年、寛文2) M7.6 津波有り</p> <p>過去の「その月の主な災害等」を防災ダイヤリー【今日は何の日】から抜粋</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>やかただよりがインターネットで見ることができます。 稲むらの火の館で検索してください。 そして、ブログの中に、やかただより10月号がありますので、開いてください。 カラーで見ることができますよ。</p> </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>&lt;稲むらの火の館の紹介&gt; 濱口梧陵記念館／津波防災教育センター 〒643-0071 住所 広川町広671 Tel : 0737-64-1760 / FAX : 0737-64-1761 <a href="http://www.town.hirogawa.wakayama.jp/inamurano-hi/">http://www.town.hirogawa.wakayama.jp/inamurano-hi/</a> *開館時間：午前10時～午後5時（受付終了4時） *休館日：月曜日・火曜日（祝日開館）           年末年始（12/29～1/4） *記念館だけの入場は無料です。</p> </div>	